

令和6年度 桐生市立広沢小学校 学校教育目標

学校の教育目標（基本目標）
自ら考え、心豊かで、たくましく行動する児童の育成



目指す児童像（具体目標）

○進んで学ぶ子(知)	○心豊かな子(徳)	○健康でたくましい子(体)
・話をしっかりと聞く子 ・自分の考えをもち、表現できる子	・友だちに優しくできる子 ・協力して活動できる子	・友達と元気に遊べる子 ・目標をもって運動が続けられる子

・広沢を愛する子(地域)
・地域について興味関心をもつ子 ・地域の行事に積極的に参加する子



学校経営の方針と本年度の努力点

- 1. 進んで学ぶ意欲や態度を育て、確かな学力の向上を図る。**
 - 児童が「やってみたい」「わかった」「できた」と感じられる授業の展開
 - 地域・学校・児童の実態に基づいた教育課程の編成・実施・評価・改善の充実
 - 基礎的・基本的事項の確実な定着
 - 学習習慣の定着と学習意欲の育成
 - 読書の奨励（図書室の本の利用 1人年間70冊を目標に）
- 2. 豊かな心を培い、仲間とともに楽しく学べる学校づくりに努める。**
 - 自主的・自律的な諸活動の推進による認め合う心、高め合う心の育成
 - 規範意識・善悪の判断・コミュニケーション能力の育成
 - 道徳教育・人権教育の充実
 - 児童の心に寄り添った積極的な生徒指導や支援
 - 特別な支援・配慮を必要とする児童への指導や配慮
- 3. 自己の体力向上や健康管理に留意し、安全・安心な学校づくりに努める。**
 - 教科体育の工夫・改善と身体活動量の確保による体力向上
 - 児童自らが命を大切にしようとする安全教育の推進
 - 基本的な生活習慣（手洗い・うがい等）や望ましい食習慣の形成
 - 見守りボランティアの活性化、安全点検・危機管理マニュアルの見直し
- 4. 家庭・地域・幼中との連携を図り、開かれた学校づくりに努める。**
 - 家庭や地域、関係機関と連携した各種行事の充実
 - 放課後子供教室の充実→1・2年生希望者の学習支援、全学年希望者の体験活動
 - 保護者や地域への適切な情報発信・連携→学校・学年だよりやメール配信
 - 幼中との積極的な連携
 - 地域教材や人材の活用による学びの充実
- 5. 職員相互が高め合い信頼できる職場づくりに努める。**
 - 組織としての学年会の活性化、若手の育成
 - 校内研修の充実
 - 情報の共有化、連絡・相談・報告の徹底と協働態勢の推進
 - 校務の効率化と勤務時間の適正化→45時間超過や休日出勤をしない働き方の工夫
 - 服務規律の確保→「規律確保行動計画チェックシート」による自己評価と月ごとの強化内容の確認
 - 事務の適正処理→学年内で通知表・要録・会計簿などの相互チェック
 - 個人情報の徹底管理→持ち出し簿の記入の徹底